



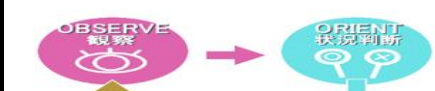
〈学校教育目標〉 自主自律の人 創意実践の人 明朗誠実の人

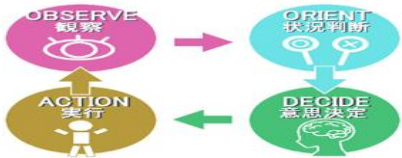
〈学校経営の目標〉 確かな教育実践により生徒・保護者・地域に信頼される学校の創造

「生徒にとって、通いがいいある学校」「保護者にとって通わせがいのある学校」「地域にとって誇りのある学校」「教師にとって働きがいのある学校」

■生徒・保護者・教職員で実施した学校診断アンケートを基に、本年度、重視した教育活動を振り返りました■
～保護者回収率66.7%（戸数73人中48家庭） 生徒回収率100%（77人）～

〈回答項目〉 A～そう思う B～少しそう思う C～あまりそう思わない D～全く思わない E～わからない（保護者のみ）

教育活動	先生は自分（生徒）のよいところをみとめてくれ、良さをほめてくれたり、励ましたりしてくれる。（良さや可能性を伸ばす指導に努めている。）		A	B	C	D	E
	生徒	47	26	3	1		
	保護者	21	21	1	1	4	
	教職員	4	4	0	0		
	合計	72	51	4	2	4	
授業・進路	将来の夢や生き方について、家族の方と話し合っている。（生徒の将来の夢や生き方を理解し、進路を意識した指導（キャリア教育）を心がけている。）		A	B	C	D	E
	生徒	29	28	10	9		
	保護者	22	23	2	1	0	
	教職員	4	3	1	0		
	合計	55	54	13	10	0	
学校体育・保健	自分は基本的な生活習慣が身についている。家庭では基本的な生活習慣（あいさつ、返事、言葉づかい、礼儀、時間を守る、食事、早寝早起き、など）の定着を図っている。学校では基本的な生活習慣を身につけるための指導を行っている。		A	B	C	D	E
	生徒	36	37	1	3		
	保護者	22	23	2	1	0	
	教職員	3	4	1	0		
	合計	61	64	4	4	0	
地域との連携・協働	書写ボランティア、「総合的な学習の時間」など外部講師による学習は、学習の理解を深めるのに役立っている。		A	B	C	D	E
	生徒	46	25	4	1		
	教職員	7	1	0	0		
	合計	53	26	4	1	0	
	〔成果・課題〕書写ボランティアをはじめ、合唱のワークショップにおける講師派遣、職場体験学習等、子ども達の資質・能力の向上や可能性を引き出しており、大きな成果をあげている。毎年同じ内容を実施していくだけではなく、学習実施後に検証改善サイクルを生かし課題を明確にして次年度につなげていく必要がある。今後ともご協力をいただければと考えます。						



＊学校診断アンケート（自由記述を含む）を基に、全職員で検討、協議し学校全体の課題として受け止め、次年度の学校経営に生かします。

春 明日への目標に 心躍らせる春

秋 語り合い学び合い 磨き合う秋



夏 活力に満ち 有言実行する夏

冬 今と将来を見つめ 完全燃焼する冬